

第38回

令和5年度 岐阜薬科大学

市民公開講座



事前
申込制

～薬大でまなぶ健康と科学～

9/30(土)

◆デジタル化≠IT化

グローバルレギュラトリーサイエンス研究室
准教授 松丸 直樹

「デジタル(digital)」の語源は、ラテン語で「指」を意味する「digitus」とされ、「指で数えることができる」ことから「数えること、数値」といった意味で使われるようになったと言われています。一方で、ITはInformation Technologyの略語で、コンピュータやネットワークの技術を駆使した情報技術を示しています。これらの単語は同じような文脈で使われることが多く、デジタル化とIT化は混同されがちですが、厳密には違います。これらの違いを理解することで、話題のDX(デジタルトランスフォーメーション)への道筋が見えてくる!?

10/7(土)

◆高分子が支える健康と医療

薬品物理化学研究室
講師 土井 直樹

一般の日常会話では、「高分子(こうぶんし)」なんて聞き馴染みのない言葉ではないかと思えます。私たちが食べ物から得ているデンプンやタンパク質も高分子です。また、私たちの身体の中で、水分量が一定に保たれているのも水を全身に運んでくれるタンパク質が存在するからです。近年、高分子が現代の医療を飛躍的に発展させています。医薬品市場トップの多くが抗体医薬品であり、高分子は健康や医療と密接に関わっています。この講義では、「高分子」をキーワードとした「健康と医療」へのアプローチについて要説したいと思えます。

10/14(土)

◆薬草とともに四十年

薬草園研究室
教授 兼 薬草園園長 酒井 英二

今年、NHKの朝ドラ『らんまん』で話題となった牧野富太郎博士は、「草を褥に 木の根を枕 花と恋して五十年」と詠まれて、恩師 水野瑞夫名誉教授は著書に「薬草研究五十年」と記されています。

五十年にはまだ遠いですが、四十年の年月を薬草と過ごして得た、薬草利用や薬草栽培のお話しをしたいと思います。

10/21(土)

◆DNAは発がんリスクの通信簿?

薬品分析化学研究室
教授 江坂 幸宏

日本人の2人に一人はガンに罹ると言われています。これは日本人が長生きであることと深く関わっています。ガン細胞はDNAの損傷をきっかけに生まれます。実は、DNAの損傷は日常的な現象です。私たちの体には損傷をせさせと直す仕組みがあるため長く生きていられるのです。でも、直す力が弱かったり、年を取って弱くなれば、DNAの傷は蓄積します。それぞれの個人のDNAをしっかりと検査できれば、どれだけ傷ついているか、さらには直す力の強さもわかるはずですが、さらに、DNAを傷つけている原因もわかれば、生活を見直すこともできるでしょう。

10/28(土)

◆アレルギーと上手につきあう

免疫生物学研究室
教授 田中 宏幸

アレルギーは、今や国民の2人に1人は何からのアレルギー疾患にかかっているとの調査があり、国民病とも言われています。残念ながら、一度アレルギーにかかると、多くの場合、一生のお付き合いになります。では、どのようなことに注意して生活したり、薬を使ったりしたら良いのでしょうか?

この講座では、色々なアレルギーのしくみ、薬の使い方、日常生活で注意すること、特に一部の鼻アレルギーを根治する治療法などについて紹介します。

【主催】

 岐阜薬科大学
Gifu Pharmaceutical University

【申込・問い合わせ先】

〒502-8585 岐阜市三田洞東5丁目6-1

岐阜薬科大学 教務厚生課「市民公開講座」係

TEL: 058-237-3931 FAX: 058-236-0004 E-MAIL: kyomu@gifu-pu.ac.jp

裏に詳細あり

令和5年度 岐阜薬科大学 市民公開講座

日 程 令和5年9月30日～10月28日の毎週土曜日

講義時間 午後1時30分～午後3時30分(2時間)

講義場所 岐阜薬科大学 本部キャンパス(岐阜市大学西1丁目25-4)

講義内容 本学教員による健康と科学に関する講義(表面を参照)

定 員 ○対面授業 75名 ○オンライン 75名

※ いずれも応募者多数の場合、抽選となります。

※ オンライン参加はZOOMを使った講義となります。

参加者決定後、ZOOM参加URLをE-MAIL等にてお送りします。

参加費用 2,500円(全5講義分、欠席されても返金できません)

★ 申し込みの方全員にプチ学生証・オリジナル講義ファイルをプレゼント!

そ の 他 ○本講座は生涯学習「長良川大学」リカレント講座です。

○社会情勢等の影響により講義日・場所等に変更又はオンライン開催のみとなる場合がありますので、ご了承ください。

申込方法

- ①郵便番号・住所、②氏名・ふりがな、③年齢、④電話番号、⑤参加方法(対面 or オンライン)、
⑥E-MAILアドレス(オンライン参加のみ)

上記①～⑥をハガキ、FAX、E-MAILのいずれかにご記入の上、表面にある「市民公開講座」係宛にお申し込みください。(受講決定者には後日、受講通知書と納付書を郵送します。)

申込締切 令和5年9月15日(金)まで

岐阜薬科大学(本部学舎)へのアクセス

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅から
岐阜バスにて約30～40分

- 岐阜大学・病院線または
岐南町線「岐阜大学病院」行き
「岐阜大学病院」バス停車
徒歩5分

